

# 4月の活動トピックス

座間市議会議員 沖本浩二

市内在住の組合員の方から、自宅近くの側溝の水はけが悪いので改善してほしいと相談を受けたので、私が出向き現場確認をした。その後、市担当部長へ相談をし改善を求めているところ、今月になって担当部長から改修が終了したとの連絡を受けたので、再度その現場に出向き、側溝のコンクリート蓋がグレーチング蓋に改善されたことを確認した。

座間市ではこうした事例を含め、市が管理する道路の破損・漏水の状況等を通報できるアプリ「なおしてごまりん」により市民が直接連絡する事も可能だが、まだまだ市民に浸透していないのが現状だ。もちろん私に一報を頂ければ早々に対応する訳だが、こうした便利なアプリを活用しない手はない。市のPR不足でもあることから、施策の改善という観点で議員として市担当へは物申すところだ。「改善に終わりなし」のことわざ通り、ものづくりの現場で培った精神で今後とも取り組みたい。



(2018. 5. 18)